

翔陽 高等学校 令和7年度（1学年用）教科

外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

教科：外国語

科目：英語コミュニケーションⅠ

単位数：3

単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

使用教科書：（Heartning ENGLISH COMMUNICATION I

教科 外国語

の目標：

- 【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
五つの領域別の目標を達成するのにふさわしいものについて理解するとともに、言語材料と言語活動とを効果的に関連付け、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けることができる。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配当 時数
		聞	読	話 【発 】	書					
Lesson 1 Bringing Out the Best in Himself 【知識及び技能】 現在形、過去形、進行形、および未来表現の文の特徴やよきまを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 部活動に関するインタビューを聞いて、要点を捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 単元目標の活動をおこなうために、八村選手についての記事を読んで概要を捉えようとする。	・指導事項 【題材内容】 英語を学習しながらNBA選手になる夢を実現した八村塁選手の半生を描いた物語文。自主・自律の精神を養い、他者との協力を重んずる態度を養う。 【言語材料】 現在形／過去形／進行形／未来表現 【言語活動】 友人にインタビューをする。 ・スポーツ選手の成功を友人に伝える。 【使用教材・成果物等】 ・教科書、ワーク ・一人1台端末の活用 ・小テスト、パフォーマンステスト	○	○	○	○	【知識及び技能】 現在形、過去形、進行形、および未来表現の文の特徴やよきまを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 部活動に関するインタビューを聞いて、要点を捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 単元目標の活動をおこなうために、八村選手についての記事を読んで概要を捉えようとしている。	○	○	○	11
Lesson 2 Hold On, Anzu 【知識及び技能】 現在完了形、現在完了進行形 および過去完了形、過去完了進行形の文の特徴やよきまを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 単元目標の活動をおこなうために、テレビのレポートを読んで概要を捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 単元目標の活動をおこなうために、テレビのレポートを読んで概要を捉えようとする。	・指導事項 【題材内容】 捨てられた小型犬が警察犬として活躍するまでを述べた物語文。個人の価値を尊重し、その能力を伸ばす精神を培い、生命を尊ぶ態度を養う。 【言語材料】 現在完了形／現在完了進行形 ・過去完了形／過去完了進行形 【言語活動】 ・ほかの人のプレゼンテーションに質問をする。 ・トイプードルの警察犬について感想を述べる。 【使用教材・成果物等】 ・教科書、ワーク ・一人1台端末の活用 ・小テスト、パフォーマンステスト	○	○	○	○	【知識及び技能】 現在完了形、現在完了進行形 および過去完了形、過去完了進行形の文の特徴やよきまを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 単元目標の活動をおこなうために、テレビのレポートを読んで概要を捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 単元目標の活動をおこなうために、テレビのレポートを読んで概要を捉えようとしている。	○	○	○	11
定期考査		○	○		○					1
1 学期 Lesson3 We Can Make a Difference 【知識及び技能】 助動詞および助動詞の過去形の文の特徴やよきまを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 単元目標の活動をおこなうために、気候変動が及ぼす影響に関する投稿文を読んで、問題点や意見を捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 単元目標の活動をおこなうために、気候変動が及ぼす影響に関する投稿文を読んで、問題点や意見を捉えようとする。	・指導事項 【題材内容】 世界の人々が受けている気候変動の影響と、問題への取り組みについて述べた説明文・意見文。自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う。 【言語材料】 助動詞/助動詞の過去形 【言語活動】 ・C02削減の取り組みについてグループで話し合う。 ・世界各地の気候変動による影響を伝える。 【使用教材・成果物等】 ・教科書、ワーク ・一人1台端末の活用 ・小テスト、パフォーマンステスト	○	○	○	○	【知識及び技能】 助動詞および助動詞の過去形の文の特徴やよきまを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 単元目標の活動をおこなうために、気候変動が及ぼす影響に関する投稿文を読んで、問題点や意見を捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 単元目標の活動をおこなうために、気候変動が及ぼす影響に関する投稿文を読んで、問題点や意見を捉えようとしている。	○	○	○	4

年間授業計画

期 隔 高等学校 令和7年度(2学年用) 教科

英語

科目

英語コミュニケーションⅡ

教科: 英語

科目: 英語コミュニケーションⅡ

単位数: 4 単位

対象学年組: 第 2 学年 1 組～ 6 組

使用教科書: (Heartening English Communication II)

教科 英語

の目標:

【知識及び技能】

外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
五つの領域別の目標を達成するのにふさわしいものについて理解するとともに、言語材料と言語活動とを効果的に関連付け、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けることができる。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学 期	<p>【言語材料】 未来を表す表現 時制の一致</p> <p>【言語活動】 好きな日本文化について、インタビューする</p>	<p>Unit 1 Laughter without Borders</p> <p>【題材内容】 海外で狂言を広めている、チェコ出身のオンジェイ・ヒーブル氏へのインタビューを読む。伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の発展に寄与する態度を養う。</p>	<p>[知] 未来を表す表現と時制の一致を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[思] 日本と他の国の文化について理解し、自分の考えを聞き手に伝えている。</p> <p>[主] 聞き手にわかりやすく詳細を話して伝えようとしている。</p>	○	○	○	14
	<p>【言語材料】 未来完了形 助動詞</p> <p>【言語活動】 レシピを作成する</p>	<p>Unit 2 The Ongoing Voyages of Curry</p> <p>【題材内容】 インドのカレーがどのように日本のカレーへと変貌したかについての説明文を読む。伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の発展に寄与する態度を養う。</p>	<p>[知] 未来完了形と助動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[思] 出来事の流れを追って説明文を読んで理解し、説明をする。</p> <p>[主] 適切な表現を使いながら、わかりやすく説明しようとしている。</p>	○	○	○	14
	定期考査						
	<p>【言語材料】 助動詞+have+過去分詞 助動詞に関連する表現</p> <p>【言語活動】 問題を説明しそれを解決する提案書を書く。</p>	<p>Unit 3 The World's Most Bicycle-friendly City</p> <p>【題材内容】 コペンハーゲンがどのようにして世界有数の自転車都市となったかについての説明文を読む。環境の保全に寄与する態度や、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う。</p>	<p>[知] 助動詞+have+過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。助動詞に関連する表現を理解する。</p> <p>[思] 物事を適切に描写し、それに対する解決策の根拠を示しながら説明する。</p> <p>[主] 説得力のある説明をする英文を書こうとしている。</p>	○	○	○	14
	<p>【言語材料】 さまざまな動名詞 動名詞を使った表現</p> <p>【言語活動】 日本と世界の顔文字の違いについて伝える。</p>	<p>Unit 4 Can You Feel Emotions in Text?</p> <p>【題材内容】 国や文化による顔文字の違いについての説明文を読む。幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度や、他国を尊重し、国際社会の発展に寄与する態度を養う。</p>	<p>[知] さまざまな動名詞や動名詞を使った表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[思] 物事を比較する英文を読み、正しく情報を把握し、説明する。</p> <p>[主] 英文の情報を読み取り、評価をしながら詳細を整理して書こうとしている。</p>	○	○	○	14
定期考査							
<p>【言語材料】 さまざまな不定詞 seem to do, seem to have+過去分詞</p> <p>【言語活動】 効果的なBGMの提案書を書く</p>	<p>Unit 5 Background Music and Sharks</p> <p>【題材内容】 サメの動画において、そのBGMが人に与える影響について述べた報告文を読む。幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度や、環境の保全に寄与する態度を養う。</p>	<p>[知] さまざまな不定詞や、seemを用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[思] 説得力のある英文を作成するために適切な表現を選びながら説明する。</p> <p>[主] 読み手や聞き手の理解しやすい英文を書こうとしている。</p>	○	○	○	14	
<p>【言語材料】 SVOOの受動態 They say that...などの受動態</p> <p>【言語活動】 ゲームの良い面・悪い面について議論する。</p>	<p>Unit 6 The Benefits of Play</p> <p>【題材内容】 遊びが成長にもたらす利点についての説明文を読む。個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培うとともに、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う。</p>	<p>[知] SVOOの受動態やThey say that...などの受動態を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[思] 物事の利点、欠点を客観的に説明し、相手の主張も理解する。</p> <p>[主] 相手の意見を聞き、議論しようとしている。</p>	○	○	○	14	

翔陽 高等学校 令和7年度(3学年用)教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅢ

教科: 外国語 科目: 英語コミュニケーションⅢ 単位数: 4 単位

対象学年組: 第 1 学年 組 ~ 6 組

使用教科書: (Heartening ENGLISH COMMUNICATION III)

教科 外国語 の目標:
 【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにコミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができ、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
五つの領域別の目標を達成するのにふさわしいものについて理解するとともに、言語材料と言語活動とを効果的に関連付け、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けることができる。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合うことができる。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	アイデンティティについて扱い、個人の価値を尊重し、自主及び自律の精神を養う。	Lesson1 What Makes Up Your Identity?	・アイデンティティを形成する要素について聞く。 女優のサヘル・ローズさんが、自らのアイデンティティと向き合った経験について読む。 ・自分のアイデンティティについて話し合う。 ・自分のアイデンティティについて説明するパラグラフを書く。	○	○	○	10
	未来予想について扱い、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う。	Lesson2 Predicting Future Technology	・100年後の科学技術の予測について聞く。 ・発明家のニコラ・テスラが、100年前に予測した科学技術について読む。 ・未来の科学技術について話し合う。 ・未来の科学技術で最も重要なものについて自分の意見を伝える。未来の科学技術で最も重要なものについてパラグラフを書く。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	睡眠について扱い、豊かな情操を培うとともに、健やかな身体を養うことにつなげる。	Lesson3 The Science of Sleep	・睡眠の重要性について聞く。 ・睡眠と記憶の関係性について読む。 ・睡眠の重要性について話し合う。 ・睡眠不足から生じる問題を抱えている友人に、解決策を伝える。 ・睡眠不足によって起きる問題とその解決策についてパラグラフを書く。	○	○	○	10
	多様性について扱い、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う。	Lesson4 Diversity and Inclusion	・町や企業で多様性を促進している事例について聞く。 ・文化的な多様性を促進するために重要なことについて読む。 ・多様性を促進する方法について話し合う。 ・多様性を促進するために最も重要な要素についてパラグラフを書く。	○	○	○	10
	将来のタンパク源について扱い、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う。	Lesson5 Protein Crisis	・タンパク源や、それらが将来不足する問題について聞く。 ・タンパク質の供給不足の問題と、それを補うための代替タンパク質について読む。 ・将来のタンパク源について話し合う。 ・将来のタンパク源として最適なものについてパラグラフを書く。	○	○	○	10
定期考査			○	○		1	
2 学 期	幸福論について扱い、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度などを養う。	Lesson6 Different Types of Happiness	・幸福度を測定するために用いられている要素について聞く。 ・コスタリカ・デンマーク・シンガポールに住む3人にとっての幸せの価値観について読む。 ・自分の幸せにとって何が大切かを話し合う。 ・自分の幸せにとって何が大切かについてエッセイを書く。	○	○	○	10
	AIについて扱い、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う。	Lesson7 Pros and Cons of Utilizing AI	・AI ロボットが授業をすることへの賛否の意見を聞く。 ・AI を活用したデータ分析の事例と、AI を活用する際の倫理的な問題について読む。 ・AI の良い点と悪い点について話し合う。 ・社会生活においてどの程度AIに頼るべきかについてパラグラフを書く。	○	○	○	10
	定期考査						1

翔陽 高等学校 令和7年度(2学年用) 教科 外国語 科目 論理・表現Ⅱ

教科: 英語 科目: 論理・表現Ⅱ 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年 1 組～ 6 組

使用教科書: (English Logic and ExpressionⅡ be clear, 同Grammar Book, 同Workbook)

教科 英語

の目標:

【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 論理・表現Ⅱ

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英語により場面に応じて適切に表現するときに必要な基礎的な文法項目を習得する。 英語表現における型を習得する。	ある場面でどのような語彙、文法が必要であるかを自ら考え表現することができる。 英語の型に従って自ら適切に語彙や表現を選択し表現することができる。	様々な場面で英語を積極的に活用しコミュニケーションを図ろうとする。 自分の考えることを表現する喜びを感じ相手とのコミュニケーションを楽しむ姿勢を示す。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		聞	読	話 (「や」)	話 (「発」)	書						
1 学 期	「都市・町」をテーマに、さまざまな主語の形に注意して、話したり書いたりして伝える。 「生活環境」をテーマに、さまざまな主語の形に注意して、話したり書いたりして伝える。	【関係副詞】 when, where 【比較表現】 原級、比較級	○	(○)	○	○	○	【知】 原級、比較級を用いた表現の規則を理解している。 【思】 都市や町の文化や習慣について、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 【主】 習慣の違いについて論理的に書いたり話したりしている。	○	○	○	4
	「社会問題」をテーマに、さまざまな動詞の形に注意して、話したり書いたりして伝える。	【比較表現】 最上級	○	(○)	○	○	○	【知】 最上級を用いた表現の規則を理解している。 【思】 自分の買ったものについて、わかりやすく話したりレビューを書いて伝えている。 【主】 読み手によく理解してもらえるように、自分の買ったものについて、書いて伝えようとしている。	○	○	○	4
	定期考査								○	○	○	1
	「願い事」をテーマに、名詞のはたらきをする表現に注意して、話したり書いたりして伝える。 「異文化」をテーマに、名詞のはたらきをする表現に注意して、話したり書いたりして伝える。	【仮定法】 仮定法過去、仮定法過去完了 【接続詞】 that, whether, when, because, if, although, though,	○	(○)	○	○	○	【知】 仮定法の用法・意味を理解している。 【思】 自分の願いを論理的に話したり書いたりしている。 【主】 ボランティア活動について自分の考えを論理的に話したり書こうとしている。	○	○	○	4
	「意見表明」をテーマに、形容詞のはたらきをする表現に注意して、話したり書いたりして伝える。	【that節】 so that, so ~ that, it is said that, it is certain that,	○	(○)	○	○	○	【知】 様々なthat節の用法・意味を理解している。 【思】 自分の意見について論理的に話したり書いたりしている。 【主】 自分の性格や将来の希望について論理的に話したり書こうとしている。	○	○	○	4
定期考査			(○)			○		○	○	○	1	

翔陽 高等学校 令和7年度（3学年用） 教科

英語 科目 論理・表現Ⅲ

教科：英語

科目：論理・表現Ⅲ

単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 6 組

使用教科書：（ be clear English Logic and Expression Ⅲ ）

教科 英語

の目標：

【知識及び技能】

外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 論理・表現Ⅲ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既有的知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	・動詞や助動詞を適切に使うことができる。 ・私たちが暮らす社会について、どうしたらよりよくできるか考え、英語でまとめることができる。	Lesson 1 A City Worth Visiting	<知>動詞や助動詞について理解している。 動詞や助動詞を用いて、私たちが暮らす社会について、伝え合う技能を身に付けている。 <思>私たちが暮らす社会について、どうしたらよりよくできるか考え、論理的に詳しく話すことができる。 <主>私たちが暮らす社会について、どうしたらよりよくできるか、論理的に詳しく書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	○	○	○	4
	・動詞や助動詞を適切に使うことができる。 ・私たちが暮らす社会について、どうしたらよりよくできるか考え、英語でまとめることができる。	Lesson 2 Our Hometowns	<知>動詞や助動詞について理解している。 動詞や助動詞を用いて、私たちが暮らす社会について、伝え合う技能を身に付けている。 <思>私たちが暮らす社会について、どうしたらよりよくできるか考え、論理的に詳しく話すことができる。 <主>私たちが暮らす社会について、どうしたらよりよくできるか、論理的に詳しく書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	○	○	○	5
	・動詞や助動詞を適切に使うことができる。 ・私たちが暮らす社会について、どうしたらよりよくできるか考え、英語でまとめることができる。	Lesson 3 What Makes a City Attractive?	<知>動詞や助動詞について理解している。 動詞や助動詞を用いて、私たちが暮らす社会について、伝え合う技能を身に付けている。 <思>私たちが暮らす社会について、どうしたらよりよくできるか考え、論理的に詳しく話すことができる。 <主>私たちが暮らす社会について、どうしたらよりよくできるか、論理的に詳しく書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	○	○	○	4
	定期考査			○	○	○	1
	・形容詞や副詞を適切に使うことができる。 ・余暇の過ごし方、スポーツや映画などのトピックについて考え、英語でまとめることができる。	Lesson 4 How Do You Spend Your Time?	<知>形容詞や副詞について理解している。 形容詞や副詞を用いて、余暇の過ごし方、スポーツや映画などのトピックについて、伝え合う技能を身に付けている。 <思>余暇の過ごし方、スポーツや映画などのトピックについて考え、論理的に詳しく話すことができる。 <主>余暇の過ごし方、スポーツや映画などのトピックについて、論理的に詳しく書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	○	○	○	4
	・形容詞や副詞を適切に使うことができる。 ・余暇の過ごし方、スポーツや映画などのトピックについて考え、英語でまとめることができる。	Lesson 5 Trying Something New	<知>形容詞や副詞について理解している。 形容詞や副詞を用いて、余暇の過ごし方、スポーツや映画などのトピックについて、伝え合う技能を身に付けている。 <思>余暇の過ごし方、スポーツや映画などのトピックについて考え、論理的に詳しく話すことができる。 <主>余暇の過ごし方、スポーツや映画などのトピックについて、論理的に詳しく書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	○	○	○	5
	・形容詞や副詞を適切に使うことができる。 ・余暇の過ごし方、スポーツや映画などのトピックについて考え、英語でまとめることができる。	Lesson 6 The Art of Translation	<知>形容詞や副詞について理解している。 形容詞や副詞を用いて、余暇の過ごし方、スポーツや映画などのトピックについて、伝え合う技能を身に付けている。 <思>余暇の過ごし方、スポーツや映画などのトピックについて考え、論理的に詳しく話すことができる。 <主>余暇の過ごし方、スポーツや映画などのトピックについて、論理的に詳しく書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	○	○	○	4
定期考査			○	○	○	1	

2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・名詞のあとに説明を加えることができる。 ・気候、環境、エネルギーなどの課題について考え、英語でまとめることができる。 	Lesson 7 Combatting Climate Change	<p><知>名詞のあとに説明を加えることについて理解している。</p> <p>名詞のあとに説明を加えて、気候、環境、エネルギーなどの課題について、伝え合う技能を身につけている。</p> <p><思>気候、環境、エネルギーなどの課題について考え、論理的に詳しく話すことができる。</p> <p><主>気候、環境、エネルギーなどの課題について、論理的に詳しく書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。</p>	○	○	○	5
	<ul style="list-style-type: none"> ・名詞のあとに説明を加えることができる。 ・気候、環境、エネルギーなどの課題について考え、英語でまとめることができる。 	Lesson 8 Future Energy Sources	<p><知>名詞のあとに説明を加えることについて理解している。</p> <p>名詞のあとに説明を加えて、気候、環境、エネルギーなどの課題について、伝え合う技能を身につけている。</p> <p><思>気候、環境、エネルギーなどの課題について考え、論理的に詳しく話すことができる。</p> <p><主>気候、環境、エネルギーなどの課題について、論理的に詳しく書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。</p>	○	○	○	4
	<ul style="list-style-type: none"> ・名詞のあとに説明を加えることができる。 ・気候、環境、エネルギーなどの課題について考え、英語でまとめることができる。 	Lesson 9 Discussing the Environment	<p><知>名詞のあとに説明を加えることについて理解している。</p> <p>名詞のあとに説明を加えて、気候、環境、エネルギーなどの課題について、伝え合う技能を身につけている。</p> <p><思>気候、環境、エネルギーなどの課題について考え、論理的に詳しく話すことができる。</p> <p><主>気候、環境、エネルギーなどの課題について、論理的に詳しく書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。</p>	○	○	○	5
	定期考査			○	○	○	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・不定詞と動名詞を適切に使うことができる。 ・世界中の人たちが持続可能な発展をするためにどうしたらいいかについて考え、英語でまとめることができる。 	Lesson 10 Globalization and Immigration	<p><知>不定詞と動名詞について理解している。</p> <p>不定詞と動名詞を用いて、持続可能な発展に関する話題について、伝え合う技能を身につけている。</p> <p><思>持続可能な発展に関する話題について考え、論理的に詳しく話すことができる。</p> <p><主>持続可能な発展に関する話題について、論理的に詳しく書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。</p>	○	○	○	4
	<ul style="list-style-type: none"> ・不定詞と動名詞を適切に使うことができる。 ・世界中の人たちが持続可能な発展をするためにどうしたらいいかについて考え、英語でまとめることができる。 	Lesson 11 What is Fair Trade?	<p><知>不定詞と動名詞について理解している。</p> <p>不定詞と動名詞を用いて、持続可能な発展に関する話題について、伝え合う技能を身につけている。</p> <p><思>持続可能な発展に関する話題について考え、論理的に詳しく話すことができる。</p> <p><主>持続可能な発展に関する話題について、論理的に詳しく書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。</p>	○	○	○	5
	<ul style="list-style-type: none"> ・不定詞と動名詞を適切に使うことができる。 ・世界中の人たちが持続可能な発展をするためにどうしたらいいかについて考え、英語でまとめることができる。 	Lesson 12 Helping to Fight Poverty	<p><知>不定詞と動名詞について理解している。</p> <p>不定詞と動名詞を用いて、持続可能な発展に関する話題について、伝え合う技能を身につけている。</p> <p><思>持続可能な発展に関する話題について考え、論理的に詳しく話すことができる。</p> <p><主>持続可能な発展に関する話題について、論理的に詳しく書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。</p>	○	○	○	5
定期考査			○	○	○	1	
3 学 期		個別指導					4
		個別指導					4
		個別指導					4

翔陽 高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 外国語 科目 検定英語

教科：英語 科目：検定英語 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～6組

使用教科書：英検総合トレーニング2級 3訂版（旺文社）、Logical English Reading Level1（三省堂）

【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。自らの意見を論理的に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 検定英語

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けることができる。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、話題に関する自身の考えを適切に表現したりすることができる。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	英文を正確に読んだり、聞いたりするとともに、習った表現を用いて自身の考えを伝える。	英検総合トレーニング：文法 チェック①、筆記1①、筆記2 ①、筆記3A①、Listening第1部 ① Logical English Reading：Unit1 、スピーキング練習、ライテ ィング	<知>語彙、文法、会話表現を理解している。 <思>正確に読んだり、聞いたりしたり、考えを具体的に表現したりしている。 <主>積極的に相手と話そうとしたり、英文を書いたりしている。	○	○	○	13
	定期考査						1
	英文を正確に読んだり、聞いたりするとともに、習った表現を用いて自身の考えを伝える。	英検総合トレーニング：文法 チェック②、筆記1②、筆記2 ②、筆記3B①、筆記4①、 Listening第1部②、筆記5① Logical English Reading： Unit2,3、スピーキング練習、ライ ティング	<知>語彙、文法、会話表現を理解している。 <思>正確に読んだり聞いたりしたり、意見を具体的に表現したりしている。 <主>積極的に相手と話そうとしたり、英文を書いたりしている。	○	○	○	13
定期考査						1	
2 学期	英文を正確に読んだり、聞いたりするとともに、習った表現を用いて自身の考えを伝える。	英検総合トレーニング：文法 チェック③、筆記1③、筆記3A ②、Listening第2部① Logical English Reading： Unit4,5、スピーキング練習、ライ ティング	<知>語彙、文法、会話表現を理解している。 <思>正確に読んだり聞いたりしたり、意見を具体的に表現したりしている。 <主>積極的に相手と話そうとしたり、英文を書いたりしている。	○	○	○	13
	定期考査						1
	英文を正確に読んだり、聞いたりするとともに、習った表現を用いて自身の考えを伝える。	英検総合トレーニング：文法 チェック④、筆記3B②、筆記4 ②、筆記5②Listening第2部② Logical English Reading： Unit6,7、スピーキング練習、ライ ティング	<知>語彙、文法、会話表現を理解している。 <思>正確に読んだり聞いたりしたり、意見を具体的に表現したりしている。 <主>積極的に相手と話そうとしたり、英文を書いたりしている。	○	○	○	13
定期考査						1	
3 学期	英文を正確に読んだり、聞いたりするとともに、習った表現を用いて自身の考えを伝える。	英検総合トレーニング：文法 チェック⑤、筆記5③ Logical English Reading：Unit 8、スピーキング練習、ライテ ィング	<知>語彙、文法、会話表現を理解している。 <思>正確に読んだり聞いたりしたり、意見を具体的に表現したりしている。 <主>積極的に相手と話そうとしたり、英文を書いたりしている。	○	○	○	13
	定期考査						1

翔陽 高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 外国語 科目 英語会話

教科: 外国語

科目: 英語会話

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 3 学年

使用教科書: ()

教科 外国語

の目標:

- 【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるよ
- 【思考力、判断力、表現力等】 概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすること
- 【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語会話

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英語を用いて、話すこと（やり取り・発表）をするために、言語材料と言語活動とを効果的に関連付け、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けることができる。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況等に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合うことができる。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
				知	思	態	
1 学 期	自分のことを相手に伝える	<ul style="list-style-type: none"> ・場面に応じた自己紹介 ・スピーキングボードゲーム ・他者紹介 ・スピーチ 	授業中の取り組み姿勢 パフォーマンステスト 提出物・成果物	○	○	○	6
	雑談をする	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶と反応 ・質問する ・話題に関する言葉 ・スキット 	授業中の取り組み姿勢 パフォーマンステスト 提出物・成果物	○	○	○	6
	何かを薦める	<ul style="list-style-type: none"> ・興味に関する表現 ・薦める表現 ・納得させる話し方 ・ロールプレイ 	授業中の取り組み姿勢 パフォーマンステスト 提出物・成果物	○	○	○	7
	社会問題を語る	<ul style="list-style-type: none"> ・英字新聞を読む ・興味のある話題を深堀する ・プレゼン 	授業中の取り組み姿勢 パフォーマンステスト 提出物・成果物	○	○	○	7
	社会問題を語る	<ul style="list-style-type: none"> ・英字新聞を読む ・興味のある話題を深堀する ・プレゼン 	授業中の取り組み姿勢 パフォーマンステスト 提出物・成果物	○	○	○	7
	議論する	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の主張をする ・相手の主張を聞き、内容をつかむ ・ディスカッション 	授業中の取り組み姿勢 パフォーマンステスト 提出物・成果物	○	○	○	7

2 学 期	友人を作る	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介 自国の文化の紹介 他国について知る オンライン交流（オーストラリアン） 	授業中の取り組み姿勢 パフォーマンステスト 提出物・成果物	○	○	○	6	
	旅行をする	<ul style="list-style-type: none"> 電話対応 予約をする 注文する スキット 	授業中の取り組み姿勢 パフォーマンステスト 提出物・成果物	○	○	○	7	
	交渉する	<ul style="list-style-type: none"> 要求する 受け入れる 断る ロールプレイ 	授業中の取り組み姿勢 パフォーマンステスト 提出物・成果物	○	○	○	7	
	社会問題を語る	<ul style="list-style-type: none"> 英語のニュースを観る 興味のある話題を深掘する プレゼン 	授業中の取り組み姿勢 パフォーマンステスト 提出物・成果物	○	○	○	7	
	討論する	<ul style="list-style-type: none"> 自分の主張をする 相手の主張を聞き、内容をつかむ 論理的に話す ディベート 	授業中の取り組み姿勢 パフォーマンステスト 提出物・成果物	○	○	○	7	
	自分の経験を語る	<ul style="list-style-type: none"> 時系列の表現 過去の表現 高校生活を振り返る スピーチ 	授業中の取り組み姿勢 パフォーマンステスト 提出物・成果物	○	○	○	2	
3 学 期	個別指導							
	個別指導							
							合計	70